

# 株 主 通 信

第 1 1 0 期 中 間 期

2021年4月1日－2021年9月30日

小松マテール株式会社

証券コード 3580



ファブリックラボラトリー「fa-bo(ファーボ)」内に新設した、「特別展示スペース」。  
『小松マテール グリーンビズ・カボコマ 建材への第一歩』をテーマに、数々の事例を  
貴重な建築模型とあわせてご紹介します。

## トップメッセージ

日頃のご支援に心より感謝申し上げます。当上半期は、新型コロナウイルス感染症拡大が収束せず全般に厳しい事業環境の下、生産ロス削減を主としたコストダウンに努め、業績への影響を最小限に食い止めました。第2四半期に入り、受注は回復の動きが見え始めています。下期に向け、この動きを最大限取り込むべく、新商品の提案を強化し、業績向上を図ります。株主の皆さまにはご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2021年11月  
代表取締役社長

佐々木文衛



コロナ禍が長期化し、原材料の減産や供給不安に加えて物流網の混乱が広がっています。さらには中国経済の減速の動きもあり、今後の経済環境は、予測しがたい状況が続いています。

この半年を振り返ると、国内ではワクチン接種が進んだものの、外出自粛により経済活動が制限され、消費マインドは総じて弱含みとなり、回復が遅れることとなりました。一方、海外ではワクチン接種が先行した欧州を中心に活動制限の段階的な緩和が始まり、個人消費はゆるやかながら回復傾向にあります。当社事業においては、欧州で高級ブランドを中心に回復基調にあるほか、北米でスポーツ分野を中心に増加傾向が見られました。しかしながら、中東では民族衣装に対する需要低迷が続きました。

その結果、当第2四半期の売上高は145億43百万円（前年同期比9.0%減）となり、営業利益は5億38百万円（同14.8%減）、経常利益は8億3百万円（同9.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億14百万円（同11.5%増）となりました。市場別では、国内が15.3%減、海外が2.2%増となっています。

以上の業績を踏まえ、当中間配当金額は1株当たり8円としました。安定的な配当を継続して行うため期末配当についても同額の8円を予定し、年間配当金額は1株当たり16円となる予定です。また、11月1日より8ヶ月の間に、215万株（発行株式の5%）の自己株式を取得し、株主還元策を強化いたします。

なお、2022年3月期の連結業績につきましては、2021年5月7日に公表

した業績予想から変更はありません。

引き続き当社は、中期経営計画とアフター・コロナの市場を見据えて、高感性・高機能素材、特に社会的要求の高まる環境配慮型素材や医療・ヘルスケア向け素材の開発を強化し、市場投入を進めます。

EC事業については、既にオープンしたリアル店舗「mono-bo(モノボ)」と連動してBtoCの拡大に向けた取り組みを強めてまいります。

下期に向けては、市場回復の動きを最大限に取り込み業績向上を図ります。一方で、原燃料の高騰や中国経済の減速は事業環境リスクとなります。これらの新たな課題に向き合い、株主の皆さまのご期待に応える決意です。引き続き株主の皆さまの変わらぬご支援を心よりお願い申し上げます。

## 売上高

14,543 百万円

(単位：百万円)



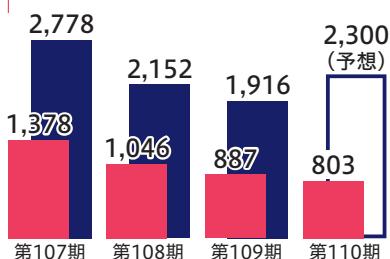
前年同期比

9.0%減

## 経常利益

803 百万円

(単位：百万円)



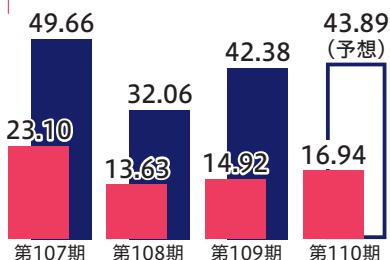
前年同期比

9.5%減

## 1株当たり四半期(当期)純利益

16.94 円

(単位：円)



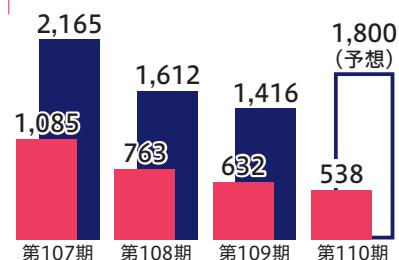
前年同期比

2.02円増

## 営業利益

538 百万円

(単位：百万円)



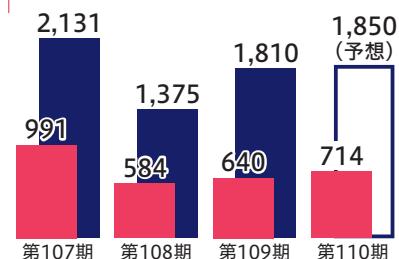
前年同期比

14.8%減

## 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

714 百万円

(単位：百万円)



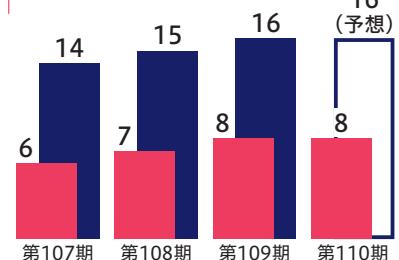
前年同期比

11.5%増

## 1株当たり配当金

8.0 円

(単位：円)



## ■ 衣料ファブリック部門

売上高

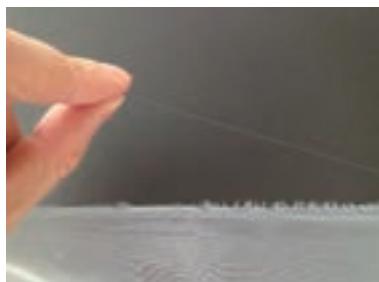
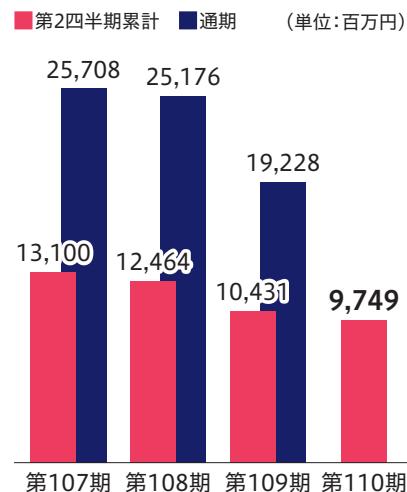
9,749百万円

前年同期比 6.5%減

衣料ファブリック部門では、国内外において高感性・高性能素材の開発と市場導入を進めてまいりました。ファッション分野全般については需要が回復し増収となりました。一方、スポーツ分野においては需要が減少し減収となりました。加えて、中東向けの民族衣装分野が新型コロナウイルス感染症拡大による需要低迷の影響から、大きく減収となりました。その結果、当部門全体では減収となりました。



(株)デポルターレ・テクノロジーズの究極のサウナスーツ「zauna suit」に、当社素材が採用されています。テレビ番組で有名女優が紹介し、話題となりました。



水面を思わせるような透明感とあふれるような輝きが特長の「天女の羽衣」。髪の毛の1/5程の細い糸で織られる世界最軽量の極薄素材で、約5g/m<sup>2</sup>という桁外れの軽さを実現しています。



## ■ 資材ファブリック部門

売上高

3,713百万円

前年同期比 2.3%減

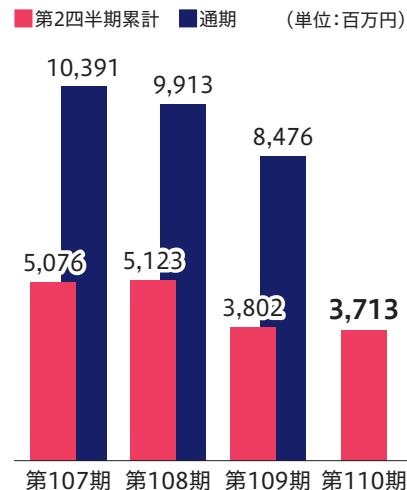
資材ファブリック部門では、商品技術・開発及び販促により、環境配慮商品及び制菌・抗菌商品の分野は増収となり、リビング分野及び車輻分野は計画通り推移しました。一方、生活関連資材分野は化粧品用途の需要減少の影響から減収となりました。その結果、当部門全体としては減収となりました。



国立競技場の屋上緑化・外周舗装材には、超微多孔セラミックス「グリーンピズ」が、3～4階の外周ブランターには、「バサルト繊維(玄武岩繊維)」が採用されています。(提供：大成建設株式会社)

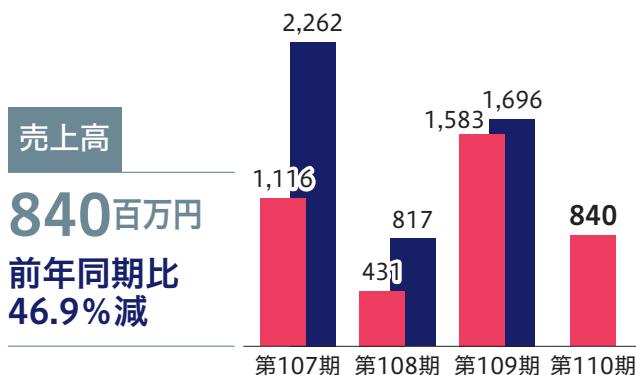


Onitsuka Tiger(MEXICO66) TOKYOデザインに当社の「KONBU®-N」が採用されました。独特な質感と鮮やかなカラーが特徴的です。



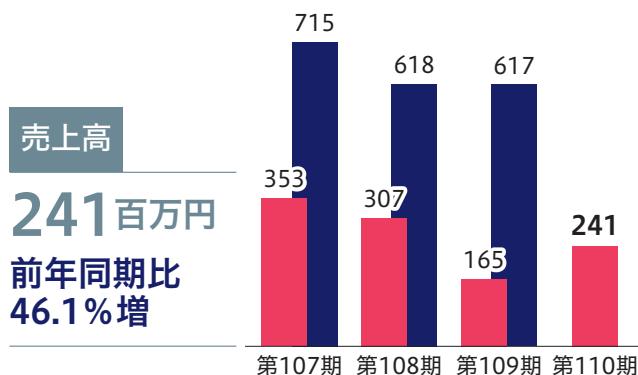
## ■ 製品部門

■ 第2四半期累計 ■ 通期 (単位:百万円)



## ■ その他の事業

■ 第2四半期累計 ■ 通期 (単位:百万円)



## 「fa-bo（ファーボ）」を“産業観光”の新拠点に 当社の目指す未来の姿をご紹介します

当社は、2015年に旧本社棟を改修し、誕生した「fa-bo」を、このほど再リニューアル。地域振興の目玉となる、“産業観光”の新拠点として一般公開をはじめました。

館内では、自然との共生と人類社会の貢献を考え続ける当社の現在と未来の姿の一端をご覧ください。

3階に新設した「ジオラマ」は、SDGsに取り組む当社の目指すべき未来像を紹介しています。高機能繊維を用いた「空飛ぶ車」や「太陽光パネル」、炭素繊維による「耐震補強材」、「屋上・壁面緑化」など、繊維の持つ限りない可能性をご覧ください。当社が最も大切にしている基本的な考え方・使命である「健康・安全・地球環境保全・快適・美」に基づき、これからも自然と人類社会に貢献し続けます。

その他館内では、これまでに開発してきた約5万点の生地サンプルが「ファッションアーカイブ」として閲覧でき、世界のトップブランドに採用された当社のモノづくりを体感いただけます。また、超微多孔セラミックス「グリーンビズ」をはじめ、炭素繊維複合材「カボコマ」、バサルト繊維（玄武岩繊維）、木材と炭素繊維を複合した新素材なども展示。これらの先端素材を採用した、建築家・隈研吾氏や構造家・江尻憲泰氏との協業作品の展示スペースも必見です。

新装した「fa-bo」の1階では、繊維を「染める」「編む」「組み合わせる」などの合成繊維の加工工程をミニスケール版で再現したワークショップを開設しました。ワークショップで使用する素材には、当社の工場から出る端材が用いられています。素材を有効活用するアップサイクル<sup>\*</sup>を体感できる施設となっており、お子様から大人までが、繊維を楽しく学び、体験できます。



「fa-bo」1階でのワークショップの様子



繊維の限りない未来を感じるジオラマ

繊維の  
可能性を  
見学いただけ  
ます！

ご予約はこちら



技術開発部高機能G  
柴田 智栄子

見学・体験のご予約は、電話やホームページで一週間前までにお申込みください。

<sup>\*</sup> 持続可能な産業再生のキーワード。不要になったものに、デザインやアイデアといった新たな付加価値を持たせることで、別の新しい製品に生まれ変わらせること。

## “洗える不織布フィルター+エアロテクノ技術”でJIS適合の高性能マスクを開発！

### 「ダントツマスクールPremier (プレミア)」誕生



50回の洗濯にも耐える不織布フィルターを備えた「エアロテクノ」※1搭載の「ダントツマスクールPremier (プレミア)」を開発しました。

新開発のマスクは、当社のエアロテクノ技術と、フィルター開発で定評のあるヤマシンフィルタ㈱※2製の洗える不織布を融合させたもの。不織布によるウイルスの侵入をカットする機能とエアロテクノによるウイルスの感染能力を低減する機能をあわせ持ちます。不織布と布の特長を活かし、呼吸のしやすさとフィルター性能を両立させたマスクが誕生しました。

JIS (日本産業規格) の性能試験ですべての審査項目に適合したほか、50回手洗い後の試験数値においても、性能を維持できるという結果が得られました。

「ダントツマスクールPremier」は、当社の公式オンラインストア (ユニリンク) で販売を予定しています。

#### JIS適合審査

日本産業規格 JIS T 9001における「ダントツマスクールPremier」の適合判定

日本産業規格 JIS T 9001 一般用マスク規格適合番号 G42110103 適合番号発行元: JHPA	試験項目 規格値	PFE	BFE	VFE	花粉	安全衛生 ・通気性
		≧95%	≧95%	≧95%	≧95%	○
	総合判定 実測平均値	○	○	○	○	○

#### 「ダントツマスクールPremier」の洗濯前後での試験数値

項目・単位	JIS T 9001 規格	ダントツマスクールPremier	
		初期	50回手洗い
微粒子捕集効率 (PFE)	%	≧95	99.8
バクテリア飛沫捕集効率 (BFE)	%	≧95	99.5
ウイルス飛沫捕集効率 (VFE)	%	≧95	99.5
花粉粒子捕集効率	%	≧95	99.8
圧力損失	Pa/cm <sup>2</sup>	<60	45.2
蛍光 (JISL1912)	—	著しい蛍光を認めず	なし
遊離ホルムアルデヒド	μg/g	<75	20以下

試験機関: 一般財団法人カケンテストセンター

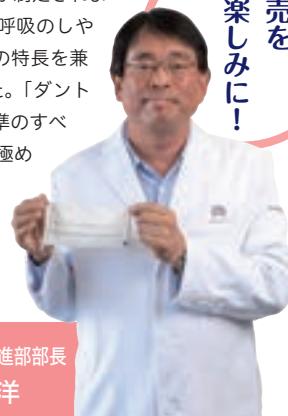
- ※1 エアロテクノ: 生地に付着したウイルスの感染能力を99.9%以上低減させる抗ウイルス加工素材。室内の明るさ (約1,000ルクス) の照射下にて約2時間で新型コロナウイルスの感染能力を99.9%以上低減する効果を確認※3しました。今年9月、変異株であるデルタ株においても、2時間で99.9%以上の感染能力低減効果を確認しています。
- ※2 ヤマシンフィルタ㈱: ろ過の技術を持つ日本を代表する総合フィルタメーカー。ヘルスケア分野にも注力し、医療用レベルのマスク開発に注力しています。
- ※3 試験機関: 一般財団法人 日本繊維製品品質技術センター

#### 開発にあたって

コロナ禍で価格や品質が多様なマスクが出回るなか、消費者が安心して購入できるようにと今年6月にマスクに対して日本産業規格 (JIS) が制定されました。JISの制定に積極的に参画してきた当社は、これを受け、呼吸のしやすさとフィルター性能に重きを置いた、布と不織布のそれぞれの特長を兼ね備える「ダントツマスクールPremier」の開発に成功しました。「ダントツマスクールPremier」は、布製でありながら、「JIS T 9001」基準のすべての項目に適合しているため安心してお使いいただける、環境に極めてやさしい画期的な新商品といえます。

使い捨ての不織布マスクを一人が毎日1枚ずつ使う場合、1年で約70本のペットボトルと同じ量のプラスチックに相当し、これは日本全体で年間70億本のペットボトルが捨てられる計算になります。マスクが手放せない日々が続く中、「ダントツマスクールPremier」の開発によって、ウイルス対策と環境負荷低減を両立させたと考えました。

発売を  
お楽しみに！



商品開発推進部部长  
米澤 和洋

# 株式情報

発行済株式総数	株主数
43,140,999株	4,511名

## 所有者別分布状況

個人その他 7,165千株 (16.61%)	金融機関 14,025千株 (32.51%)	その他の法人 13,437千株 (31.15%)	外国法人等 7,440千株 (17.25%)
	証券会社 199千株(0.46%)	自己株式 872千株(2.02%)	

## 大株主（上位10名）

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,758	8.89
東レ株式会社	3,749	8.87
THE SFP VALUE REALIZATION MASTER FUND LTD.	3,359	7.95
株式会社北國銀行	2,111	5.00
小松マテーレ松栄会	1,619	3.83
日本生命保険相互会社	1,284	3.04
株式会社北陸銀行	1,263	2.99
三井住友信託銀行株式会社	1,230	2.91
株式会社クラレ	1,090	2.58
THE CHASE MANHATTAN BANK, N.A. LONDON SPECIAL OMNIBUS SECS LENDING ACCOUNT	1,045	2.47

※持株比率は自己株式を控除して計算しております。

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会・期末配当 3月31日 中間配当 9月30日

株主名簿管理人及び  
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区泉和二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先 0120-782-031  
URL <https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

1単元の株式の数 100株

公告の方法 電子公告(当社ウェブサイトに掲載)  
<https://www.komatsumatere.co.jp/ir/investor/>  
※事故やその他やむを得ない事由が生じた場合、日本経済新聞に掲載して行ないます。

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部

住所変更、配当金受取方法の指定・変更、単元未満株式の買取・買増等について株主様が口座を開設されている証券会社等にお申し出ください。また、証券会社に口座を開設されていない株主様は、特別口座の口座管理機関の上記電話照会先にお申し出ください。なお、単元未満株式の買取・買増の当社にかかる手数料はいずれも無料となっております。

# 会社情報

## 役員 2021年10月1日現在

代表取締役会長	中山 賢一	取締役	向 潤一郎	監査役	橋爪 諭
代表取締役社長	佐々木 久衛	取締役	中村 重之	監査役	根上 健正
代表取締役副社長	高木 泰治	取締役	野路 國夫	監査役	坂下 清司
専務取締役	中山 大輔	取締役	大西 洋		
常務取締役	松尾 千洋	取締役	佐々木 康次		
常務取締役	小川 直人				

## 会社の概況

商 号	小松マテーレ株式会社	大阪営業所	大阪府大阪市北区梅田2丁目2番22号 (ハービスENTオフィスタワー8階)
設立年月日	1943年10月8日	東京営業所	東京都中央区銀座3丁目10番6号 (マルイト銀座第3ビル4階)
資 本 金	46億8,042万円	北陸営業所	石川県能美市浜町ヌ167番地 (小松マテーレ株式会社 本社2階)
本 社	〒929-0124 石川県能美市浜町ヌ167番地		
本社製造部	同上		
美川製造部	石川県白山市鹿島町1丁目7番地1号		

## グループ会社

小松美特料(蘇州)貿易有限公司	中国・江蘇省蘇州市	インターリンク金沢株式会社	石川県金沢市
株式会社 コマクソン	石川県能美市	株式会社 セイホウ	栃木県足利市
株式会社コマツインターリンク	石川県能美市		

## 小松マテーレ株式会社

<https://www.komatsumatere.co.jp/>

